

深化日台双方向的観光發展！

「52席の至福×鳴日厨房」姉妹車両協定を締結

- ✓西武鉄道として初の姉妹車両協定締結
- ✓台湾鉄路の観光列車では初めての車両協定締結
- ✓ご乗車いただいた方に
記念パンフレットやポストカードを配布

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）が運行する、特別で優雅な空間と時間を楽しむことのできる全席レストラン車両の「西武 旅するレストラン『52席の至福』」（以下、「52席の至福」）と国営台湾鉄路株式会社（以下、台湾鉄路）が運行する、旅をしながら上質な食事体験を楽しめる台湾初の観光列車「鳴日厨房(ミンルーツウファン)」は、本日、2024年3月14日に台湾鉄路本社で姉妹車両協定を締結しました。

当社と台湾鉄路は2015年3月14日に姉妹鉄道協定を締結し、これまで相互に防災訓練の視察や観光PRなどを展開してきました。姉妹鉄道協定締結から今年で9周年を迎えることを記念し、両社の特徴的な車両である観光列車の姉妹協定を締結することで、双方の観光列車のプロモーションをより一層推進するとともに、日本と台湾の相互訪問を促し、みなさまの観光および観光列車利用の意欲を高めていきます。

なお、姉妹車両協定締結を記念して、双方の観光列車内に記念楯や記念スタンプを設置するほか、いずれかの観光列車にご乗車されたお客さまに数量限定で記念パンフレットやポストカードの配布を行います。

この機会にぜひ日本と台湾の両方の観光列車にご乗車してみたいはいかがでしょうか。

詳細は、別紙のとおりです。



西武 旅するレストラン「52席の至福」



鳴日厨房



協定締結記念式典の様子
(左)台湾鉄路:陳 榮彬 (右)西武鉄道:堤 広利

【別紙】

「52席の至福×鳴日厨房」姉妹車両協定締結について

1. 目的

- ・国際観光市場において重要な観光資源である両社観光列車の宣伝およびプロモーションの推進
- ・両社観光列車の認知度向上を図り、日本と台湾の相互訪問の促進
- ・将来にわたり、相互連携の下、多様な交流活動を展開

2. 姉妹車両協定締結日

2024年3月14日

3. 記念品

いずれかの観光列車にご乗車された方に、数量限定で記念パンフレットおよびポストカードをお渡しします。また車内には記念楯および記念スタンプを設置します。



ポストカード



記念パンフレット



記念楯

4. 「西武 旅するレストラン『52席の至福』」概要

「西武 旅するレストラン『52席の至福』」は、西武線沿線各地域の活性化と新しい旅行スタイルの提供を目的として、2016年4月にデビューした全席（52席）レストラン車両の観光列車です。デザインは西武線沿線の代表的な観光地である「秩父」をモチーフとし、自然を貫く荒川の水の流れを車両のエクステリアに取り入れてダイナミックに表現。そして、車両のインテリアには沿線の伝統工芸品（秩父銘仙・柿渋和紙）や地産木材（西川材）を一部に使用しています。

また、ご乗車のお客さまには、首都圏を走る電車の中であっても非日常感を楽しんで頂くため、「乗って楽しい」「食べて美味しい」をテーマに全ての座席で食事が楽しめる空間とし、乗車駅から下車駅までの景色の移ろいと美味しい料理を味わいながら、忙しい時間から解放された特別で優雅な時間をお届けします。



西武 旅するレストラン「52席の至福」 外観・内観・料理イメージ

5. 「鳴日厨房」概要

「鳴日厨房」は車内で料理を提供し、台湾初の旅しながら料理を楽しめる食堂列車です。台湾のローカルの要素を料理に取り入れ、上質の食事体験を提供しています。

優れたサービス品質およびデザインコンセプトが評価され、2023年ドイツ iF デザインアワードの最高賞である「iF ゴールドアワード」とサービスデザイン部門の「iF デザインアワード」を受賞しました。



鳴日厨房 外観・内観・料理イメージ

6. コメント

西武鉄道株式会社 運輸部 スマイル&スマイル室長 堤 広利 (ツツミ ヒロトシ)

姉妹鉄道協定締結9周年を迎えた今日、観光列車における姉妹車両協定を締結することができ、嬉しく思っております。観光列車は互いにとって非常に重要な観光資源であり、これまで実施してきた相互の観光PRに加え、観光列車同士のPRを行うことが台湾と日本の相互訪問を促す一つのきっかけになると考えております。本日を機に、今まで以上に相互連携を深め、両国の観光促進に寄与してまいりたいと思います。

国営台湾鐵路株式会社 副総経理 黃 振照 (コウ シンショウ)

台湾鐵路は西武鉄道と姉妹鉄道協定を結び、今日で9周年を迎えました。この重要な日に台湾鐵路が初めて国外の観光列車と協定を結んだことは非常に記念すべき意義があります。この協定を通じて、台湾鐵路と西武鉄道が友好関係を深め、台日両国の鉄道観光文化の交流と発展を促進することを期待しています。

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：9時00分～17時00分(12/30-1/3除く)]

以上